

---

# ゴザエーモン

JIN.KURA

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

「ザエーモン」

### 【著者名】

NO853A

### 【作者名】

JIN・KURA

### 【あらすじ】

未来の猫型ロボット、「ザエーモン」と黙黙なやつ、ノベタの珍道中

ノピタです。僕は今、高校に通っています。

17歳です。ゴザエモンは僕が小学5年の時に

「ノピタ君、君はもう一人前だよ。だから僕は未来に帰るよ」

と言つて、帰つていきました。

ぶつかけ、ゴザエモンと、ちょっとマンネリしてたんで、  
帰つてくれて良かったです。

ゴザエモンは未来の警察に逮捕されたとか、あんだけ無茶な道具  
いっぱい出してたら、  
逮捕されても仕方無いよ、

時間止めたり、ドライブ焼き勝手にいっぱい増やしたり、タイムマシン  
で未来を変えたり、ねえ。

僕は相変わらず馬鹿なんで、地元でも有名な馬鹿な高校に通つてま  
す。

いますよ。もちろんジャリアンも。同じ高校にね。

つてか、すねおもいます。

と言つより、デキスギもいます。実は馬鹿だったんですね。デキス  
ギ君。

それでね。まあ、昨日の事なんんですけど、

僕はいつもの通り、部屋で寝てました。もちろん宿題しないで。

そしたら、机の引き出しが、ガタガタ！と揺れるんです！！

僕はお化けかな！？と思い、怖くなつたんですが、

まさかゴザエモン？とも思いました。

引き出しへ鍵が掛かってるんで、中からは開けられない仕組みです。

何分もガタガタと揺れています。

僕は開けませんでした。え？ だつて眠いし、面倒くさいから。絶対「ゴザエモンが来てると思いましたが、犯罪者なので、会いたくなかつたんです。

30分くらい揺れた後、なんか中で喋っています

「ジャジャジャジャーン！ ビコドモドア」

うわあ、、「ゴザエモンがビコでもドア使って引き出しがり、部屋に入つてしまつた、、こわいよー。

「ゴザエモンは僕を無理やり起しちゃうとします。

「会いたかったよノビタくん！ わきなよ僕、ゴザエモンだよ！」

僕は青い猫のロボットに体を揺すらります。それでも田をつぶつて寝たふりしてたら

「ジャジャジャジャーン。無理やり田が覚める機ー」

と、凄い機械出しました。いや、機械というか、ミネラルウォーター出しました。

水、ぶつ掛けられました、、そりや、起きるよ、、

また、ゴザエモンとの生活、始まります、、

## ゴザエモン 2

ノピタです。ゴザエモンは案の定、家に住み着きました。  
押入れにギュウギュウな感じで入つてます。

僕は学校に行きました。昼休み、いつものようにジャリアンが  
僕を校舎裏に呼び出しました。

ジャリアンは地区すべてを支配する大番長になつてます。  
あだ名は暴走機関車です。つて、ジャイアンもあだ名ですけど。

今日は全裸にされて、学校のグラウンドを走らされました。  
しかも、前歯折られました。金も取られました、

「マダファッカ！！ノピタメーン！」

最近はHIPHOPが好きらしいです、

もつ普通にイジメられてます。

家に帰ると、ゴザエモンは僕を見て

「またやられたんだね！だらしないなあ！ノピタ君は」  
と言い、昨日のミネラルウォーターの残りをぶつ掛けられました。  
クチの周りはアンコだらけでした。で、すぐに押入れに戻りました。  
ギュウギュウでした。

いや、説教いいから、道具だせよ、この化け猫。

そんなこんなでゴザエモンが来て、2日経ちました。  
親はまだ気付いてません。

ハツキリ言つて家計苦しいので、言えません。

「ゴザエモン、ロボットのくせに、飯食つなよ、

今日は学校で、スネオに呼ばれました。  
スネオは今、アフロパーマかけています。  
なんか親父の会社が倒産したらしく、もう、  
メツチャクチャにグレテいます。

ジャリアンとは敵対関係にあります。

昼休みにパンの販売があるんですが、もう、スネオ派と  
ジャリアン派の戦争です。

焼きそばパンは10個なんですが、僕は今日、朝、学校に着くなり  
スネオに

「お前、今日授業出なくていいから、パンコーナーの前で並んでろ  
や。焼きそばパン、買い占めとけ。お前の金で」

あ、はい。

僕は朝から昼休みに来るパン屋をずっと待ちました。

昼休み、買占めたパンをスネオに持つてく前にジャリアンに強奪さ  
れました。はい。いつものパターンです。

スネオに針で刺されました。わあい、ピアスの穴、これで23箇  
所目だよ。

家に帰ると、ゴザエモンがテレビ見ながら、ゴロゴロします。も  
う、ゴロッ、ゴロ。機械なのに。犯罪者なのに。  
殺してやううと思いました。

「ゴザエモンは、またやられたんだ、、？ふー。なんか出でつか？出せばいい？」

と、投げやりな表情で僕を見ています。ゴザエモンは  
「しょうがないなあ。だすよ、ジャジャジャジャーン、、時間サカ  
ノボリ機ー！ね？」これで時間、元に戻すから、、ね？やり直しなよ。  
はい」

時間が戻つてていきます。

え、、？昼休みに戻りました、、また、ジャリアンに強奪され、ス  
ネオにピアス開けられました。

「ゴザエモン、、僕を殺す気です、、

深夜にすいません。

ノピタです。ゴザエモンが僕の枕元にいます。僕、恐いので、寝たふりをしているんですが、  
なぜか、この化け猫、僕の鼻の穴にピーナツを入れて来ます、  
「アヒヤヒヤ！ノピタ君の鼻の穴は、なんでも入るなあ！バカのくせに！ゲラゲラ！次はなに入れようかなあ。ジャジャジャジャーン  
明太子！」

、もう片方の鼻の穴に明太子入れられました、出すなよ、  
ツケから明太子、

そして、さらに、びっくり。サッカーボール、入れようとしてます。

僕はたまらず

「つておい！起きてるから！両方、鼻、塞がってるから！そもそも  
サッカーボール、入らないから！」  
と、怒鳴りながら起きました。

ゴザエモンはひどく冷めた感じで

「ノピタ君、僕、なめてる？21世紀、猫型ロボットだよ？僕。ジ  
ヤジャジャジヤーン 鼻の穴、拡大機ー！」

、グイッグイフ、

「ほり、入った！僕に出来ない事は無いんだよー！ゲラゲラー・じや、  
おやすみ」

あ、おやすみなさい、鼻血出ました、

おはよ'ひ'ぎぞいります。ノペタです。

あ、言い忘れましたけど、僕は今、眼鏡かけてません。コンタクトにしたんですよ。一応僕も思春期なんで、ちよつとでもかつこ良く見られたいので、えへ。すいません。

思春期と言えば、しづかちやん。

彼女は県内でも有名の進学校に進んでいます。逢つてません。高校に進んでから一度も話しません。本当に僕たち結婚するんでしょう？

ゴザエモンに相談しました。

「いや、僕に聞かれても知らないよ。未来は変わるし。あんまり僕に頼るなよ。」

え？じやあ、なんでもまた僕の家に住み着いてるんでしょう？

「それより今日はノピタ君にプレゼントがあるんだー！  
ジャジャジャジャーン。眼鏡ー！」

ゴザエモンはポツケから眼鏡、出しました。

「ノビタ君、目、悪いくせにいつも眼鏡掛けでないから。プレゼントだよ。

つてか、気持ちは分かるけど、眼鏡、掛けなくて不細工だからー！

掛けなよー眼鏡ー！アヒヤッヒヤー

あ、どいつも。僕はゴザエモンのくれた眼鏡をかけて、すかさず、「つておーーこれ、鼻眼鏡じゃん！..いらないから鼻ー！..鼻は自分のあるからー！」

「アヒヤー！ ゲラゲラ！！似合つよ！ ノビタ君！ ってか鼻！ 鼻！ ！ ！  
ツボだよ！ 僕、その鼻、ツボだよー！ あーーいい事思いついた！ し  
すかちゃんに見せいーーよーーー！」

と、言い、ビードモドアを出しました、この後、悲劇が待つてまし  
た。続編はまた。

続きです。ゴザエモンは強引に僕をどこでもドアに押し込みました。

卷之三十一

ほら、予想通り、やつぱりしづかちゃん風呂入つてた、お決まりじゃん、ってあれ！？

「ノピタさん、なんなの？いい加減にして、私、彼氏と幸せなの！変なメガネ掛けて気持ち悪い！もう出てつてーーー！」

僕は鼻メガネを掛けたまま、お湯をぶっかけられ、自分の部屋に戻りました。

悪だよ！もう死にたいよ！」

ゴザエモンは困った様子で

ン  
一  
じ  
や  
あ  
、  
僕  
が  
な  
ん  
と  
か  
す  
る  
よ  
、  
う  
ー  
ん  
。  
ジ  
ゃ  
ジ  
ゃ  
ジ  
ゃ  
ジ  
ゃ  
ー

普通のナイフ！！ノピタ君、このナイフ使って死んでいいよ」

「ナース！ そうそう、僕、死にたいって言ったしね！」のナイフでね、手首をね、  
つてアホか！ このクソ猫！ しづかちゃんとの事をなんとかして欲しいの〜聞いてる？」

「ゴザエモンは、すでに押し入れにギュウギュウな感じで戻つてました、

押し入れからボソボソと声が聞こえて来ます

「狭いなあ、押し入れは。あ、そうだ！ ジャジャジャジャーン  
スペース拡大機。よし、これで押し入れ広くなつたぞ。寝よ

うわあ、すげえ、ドザエモン、自分の事しか考えてないや、あ、  
涙、

僕の部屋、3分の2が押し入れになりました。

はい。次の日。ノピタでーす！ 今日は「機嫌でーす！」うふふ

実はね。今日しづかちゃんが家に訪ねて来て

「ノピタさん、こないだはごめんね、いきなり来られて、びっくり  
りして。

似合つてたよ、鼻メガネ

なんと、しづかちゃんが謝りに来てくれたんだ！！ 完全に僕が悪い  
のに、  
なんて優しい子なんだろう！ 僕、やっぱりしづかちゃんと結婚した  
い！！

僕は未来を確かめるため、一人でタイムマシンに乗ろうとした、  
その時！！

「ノピタ君！ てめえ、このやうー！ 勝手に人の道具使うなよ！ 僕も  
連れてけよ！ ひゃひゃ」

ひろ～い押し入れから出て来て、ゴザエモンがぶち切れます、  
間違いなく面白半分です。

僕とゴザエモンは20年後の未来に行きました。

到着。だいぶ近代化します。なんだか緊張します。

「さてさて、アヒヤ、2人は結婚してるのかあ～？僕の予想では、  
しづかちゃんは別の男と  
結婚してるね。で、ノピタ君は、うん！浮浪者だね！アヒヤッア  
ヒヤ」

「ここまで失礼な猫なんでしょうか、あれ？までよ～ゴザエモンは  
未来から来た猫。

という事は、すでに僕としづかちゃんが結婚してるかどうか知つて  
るじゃん！

え？いや、どうなんだろ？訳分からなくなつて来た。  
漫画の時もこ～りくんウダウダにしてたし、

とか考てる間に、ふと目を道路の方にやると、  
ゴザエモン、車にひかれてました、グッチャグチャです。  
誰がどう見ても、猫に見えない位、ぐちゃぐちゃ。

ええ～？ここ未来なのに！いいの？車にひかれて！  
つてか未来から来た猫が僕の時代に来て、そこから別の未来に行つて  
交通事故で死んでる、ああ～～訳分からん！～  
どうすればいいの！？教えてよ～ふじ ふじおさん！

## ゴザエモンー5

僕はいい事を思いつきました。

タイムマシンで元の時間に帰ればいいんだ。

そしてゴザエモンが車にひかれる前に助ければいいーーー！

帰りました。

僕は未来を確かめるため、一人でタイムマシンに乘ろうとした、  
その時ーーー！

「ノピタ君ーーてめえ、このやろーー！勝手に人の道具使うなよー！僕も  
連れてけよーーひやひやーー！」

どうやら成功です。この時間の僕とゴザエモンは丁度未来に行くト  
ゴです。

この時間の僕とゴザエモンに見つからぬ様に僕も20年後の未来  
に行きました。

そしてゴザエモンがまた、ひかれそうになつた瞬間、  
僕が助けに入りました。

どーんーーー！ってか、僕がひかれました。死ぬみたいです。

あれ？でももう1人の僕は生きています、なんですか？

楽しそうにしづかちゃんの家に向かっています。

おかしくない？これ、僕は出血多量で死にましたが、

もう1人の僕は生きてるんで、よしとします。

次からはもう1人の僕がここに書き込みます。

ああ、意味わかんない、

という感じで新しいノピタです。宜しくね。

僕とゴザエモンはしづかちゃんの家に向かう途中、コンビニ寄つたり、  
散歩していた犬に触つたり、見知らぬ人に道を訪ねたり、  
まあ、豪快に未来をいじりながら、よつやくしづかちゃんの家に  
着きました。

まだ、昔と同じ所に住んでるみたいです。

ゴザエモンは

「ノピタ君、僕は君としづかちゃんの事なんて、どーでもいいんだ。  
だから早く済ませなよ。そしたら、新聞買いに行こうよ、へへ。  
で、宝くじの当選番号を控えてさ、昔に戻つて、ね？あひや！！  
分かるでしょ？」

最悪です。この猫、そりや捕まるわ、警察、

ゴザエモンはすっかり、ダークな事を考えて、悪い表情を浮かべて  
いますが、

まあ、とりあえずそれは置いといて、しづかちやんの家、、突入です！！

— ! . — ! . — ! . — ! . — ! .

警報機が鳴りました、

長島茂雄のCMで有名なSECOMが来ました。

捕まりました。僕とゴザエモン、不法侵入で。今、牢屋です。

あは。未来の警察に捕まっちゃった。ヤバいよ、僕が焦っている  
と、

はい。あつという間に脱出成功です。ゴザエモンはえらく興奮状態です。

「ハピタ君！ もう犯罪の一つや二つ、一緒にしなひやつたわよ。」

これ以上、犯罪を犯す訳に行かないのだが、自分の時代に、ゴザエモン

担いで帰ります、 、 、

ノピタです。結局、しづかちゃんと結婚してたか分からなかつたノピタです。文句あつか。

今日は最悪な日です。学校は休みなんですが、ジャリアンとスネオが野原で野球の試合するんです。  
ていうか、するなよ、不良のくせに、野球、

僕は両方のチーム（ジャリアン、スネオ）から  
「来ないと殺すよ！？」マダファカ、メガネーヌ！  
などと、脅しかけられてます。

メガネーヌって、、コントラクトにしてるの、  
僕は一人で行くのが怖かったので、ゴザエモンを連れて行く事にしました。

「え？ ジヤリアンにスネオ！？ 懐かしいなあ！ 合いたいなあ！」

ゴザエモンはひびきの再会に胸を踊らせてる感じです。

僕は覚悟を決め、バットとグローブを持つて野原に行こうとしたら、

「おーおー、ノピタちゃんたー！ いちいち歩こうとしなくていいからー。  
僕、未来のアレジヤん？ ジヤジャジャジャジヤーン  
どこでもドアー！ まじっくぐればすくじやん？」

僕とゴザエモンは、歩いて2分の野原まで、ビビりでもドアで行き

ました、

なんか、、すごい罪悪感なんですけど、、

野原に着きました、、ビニでもドアのおかげで一番乗りで野原に着いた様です。

「ゴザエモンは着いて30秒くらいですぐに、イライラした感じになり「なんだよ！？人を待たせるなんて、非常識な連中だねっつ！みんな殺しちゃおうか？」

「ジャジャジャジャーン 全員、強制殺人機！！  
これ、ボタン押すだけで、完全犯罪だから！あひや、掃除機の要領でスイッチ押すだけだから～～！あひや」

僕は必死で止めました。未来で逮捕されてからすっかり人格が変わった様です。

ん？まあ、人格と言つても、ロボットですけど、、

2人でみんなの登場を待ちました。

待つ事、10分、、けたたましいバイク音が聞こえてきました。

スネオ軍団登場です。みんな無免許でバイク乗つて来ました。  
野球チームというか、、完璧にギャングチームです。

ばおんばおん。ばおんばおんばおん、ぱうじつり。ぱうじつり。

「よつ、ノピターヌ、今日も相変わらず不細工だな！  
ん？あれ？ゴザエモンじゃん？生きてたの？おめえ。まほーーー！」

スネオはゴザエモンに握手を求めて来ました。  
ゴザエモンは、グーしか出せないので握手出来ません、

するとスネオは

「ハツハー！冗談だよ、冗談！お前握手出来る訳無いじゃーん？グーなんだから！手！ははー相変わらず欠陥口ボットだなーー！」

ゴザエモンはグーの手を震わせながら  
「ふーー、スネオ君、僕を怒らすなよ、ジャジャジャジャーン  
グーの手をパーにする機。」

、、、ゴザエモンの手がパーになりました、、、

スネオは困惑した表情で

「うわあ、、つてか、、気持ちわりーなー、、ゴザエモンは、別  
にグーでいいよ、、」

と、握手しないで、ツバを僕らの前に吐き捨て、キャッチボールを  
始めました。

ゴザエモンはまた、興奮状態になり

「あひやひや！！スネオに勝つた！ノピタ君ー見ただろ？！  
舐められちゃ駄目だからーーひやひや」

続いてジャリアンチームが登場します。

来ました。ジャリアン。んん？意外です。皆さんチャリンゴで来ました。

まだ高校生ですからね、、って、、皆さん、日本刀や、バット持つてきました、、

怖いよっ怖いよーーあれ？日本刀は怖いけど、野球するんだからバット持つてるのは当たり前か、、てへ。どう見ても違う意味のバットに見えますけど、、釘出でるし。

両チーム集合。審判役には「デキスギ」が呼ばれています。  
まあ、デキスギは出来すぎない、馬鹿ですけど。

僕はどういちのチームなんでしょう？「ペーロボット」が欲しい今日この頃です。

両チーム集合。ジャリアンが言います。

「ノビメイン！てめえ俺を裏切るなよー！ファッカー！ダブルファッカー！スネオ共々、潰すぞーー！」

なんだろ？ダブルファッカって？HIPHOP用語かなあ？  
すかさずスネオが反論。

「だせえよー、ジャリアン、この「デブー！」ノビタ嫌がってるだろ  
？俺のチーム来るよな  
ノ、ビ、ター！オシャレにいーぜ？」

わーい。大人気だよ。僕。野球メッチャ下手なのに、、

「ゴザエモンが言いました

「おいおい、、君たち、ノビタ君は1人なんだよ！しちゃうがないなあ。

「ジャジャジャジャーン、コピーロボット。はい。これの赤い鼻押すとね、ノビタ君2人になるから、ね？」

両チームにノビタ君と言つ事で！」

本当に出しやがった、、「コピーロボット」、  
僕は心の中で、おいつ漫画違うじゃーんつ、、つて200回くらい  
突つ込みました。

あ、、ちなみに「ゴザエモンとジャリアン、何度か目が合つてるんですけど  
なぜかお互い話しません。まあ、昔から微妙な2人でしたけど。  
気まずいなあ、、

コピーの方の僕がスネオ、本物の僕がジャリアンチームに入りました。

まあ、どっちも僕ですけど、、

いよいよ試合が始まろうとしています。

「あひやあひや！－馬鹿なノビタ君が2人もいるよ－あひや－！  
2人いても、1人前にもならないけどね、、あひややや－－！」

「ゴザエモンは野原で「ゴロゴロしながら笑い転げています。  
本当、、ゴロゴロと、よく転がるんだ、、ゴロゴロ、、  
あーーーーーむかつくつ－－！」

てな感じでテキスギが言いました。

「あっ、じゃあプレイボールで御願いします」

野球が始まりました。ノピタです。凄く白熱した試合です、かなりの勢いで白熱、  
したんですけど、女の子に野球の話しをしても興味無いと思いません  
ので、話しません。

ただ、野球が終わつた後には、ゴザエモンの奴、  
両チームに、土の中に埋められました。

やりすぎでした。ゴザエモン。自由人気取りでした。  
幾つか紹介しどきますと、  
！）

最終的にはなぜか僕、ノピタが両チーム合わせて14人居たり、  
(なんか変な道具で、僕を増殖して楽しんでました。きもいっての  
なよ、意味分からんよ、  
）

試合中にネズミに追いかけられて、グランド走り回つたり、  
(そのネズミも自分のポツケから出したんですけど、嫌なら出す  
らかしたり、  
(すかさずポツケから自分だけマスク出してました。  
6人位、気分悪くなり、ここで帰りました）

試合中、時間を止めて、宙に浮いてるボールをみかんに変えたり、  
(時間止まつてたので、よく分かりませんが）

そのみかんを、ジャリアンが打つて、ベチャーッてなつたの見て、笑い転げたり、、

(「（）でゴザエモンの仕業だと確認しましたね）

電池交換始めたり、、

(あ、、これはみんな本氣で引いてました、、ゴザエモン、、電池で動いていたとは、、

皆さん野球そっちのけで、釘づけでした)

そんなこんなで、ウザイ、ゴザエモン、みんなで協力して土に埋めました。

僕は、ゴザエモンを助けようか迷いましたが、、あまりにも性格悪くなつたゴザエモンを

見捨てて家に帰りました。少しは反省して欲しいし、、

家に着きました。はい。面ました、、家に、猫型。

すでにくつろいで、どら焼き食つてます。ボロッボロにほしながら、、

「ノーパタベーン…さつきはどーも…あひや！助けなかつたね、僕を。

まあ、ね。僕レベル、君の助けが無くても、道具あるから、ね？それより君を見損なつたよ！まあ、君に言つても意味無いけど、、あひや。

ジャジャジャジャーン 鏡！！

ゴザエモンは鏡を出しました、、鏡？なんで？僕はその鏡を渡され、見てみると、、あつ…！鼻が真つ赤です…！

僕「コピー ロボットの方じゃん、すっかり本物だと思い込んでた、  
本物は何処行つたんでしょうか??

ノピタです。今日学校でジャリアンに凄いものを渡されました。

えーとですねえ、ジャリアンのRAPコンサートのチケットです。はあ、また意味の分からないHIPHOPのコンサートやる様です。

僕は家に帰つてからチケットを見てみました。

チケットにはこう書いてました。

タイトル：日本マダファカ、俺JARIAN

ジャンル：HIPHOP RAP LIVE

日時：3月 日

場所：いつもの野原

問い合わせ：03-454423

剛田モ

（親が出たらかんべんな）

出：前座 ノピタMEN

メイン JARIAN USA

価格：前売り¥4000

うわあ、明日じゃん。つておいで！前座ノビタって！！

どうすりやいいですか！！？

てか、なにすりやいいんですか？？

僕は断るうと思い、ジャリアンの家にTELしました。TELには

ジャイ子がいました。

ジャイ子とは、何故か剛田タケシ ジャリアン（あだ名）なのに

剛田ジャイ子（本名）のジャイ子ですか？？？多分、いや、その辺

よく分かりませんけど。

ジャイ子の本名なんてどーでもいいや。

「ああ、ノビ君、兄貴、今スタジオで練習行つてるよー居ないから！ガチャンっ」

うわっ、いきなり切られた。どうしよ、連絡もつかない。明日なに、『ガザモン』に相談しました。

「あひやひや、ゲーラゲラ！良かつたじゃんーー！ノビタ君もたまには田立ちなよー！」

僕がポロテュースするからーー！ガラガラ、じゃあ早速練習だ

ポロテュースじやなくて、プロテュースですよ。『ガチャん。

僕は何故か夜中に『ガザモン』とRAPの練習を始めました、

### ちょっと番外編

えーと、すいません。話しがずれますが、剛田ジャイ子、、どーしても気になつたので

調べちゃいました。んで、分かつた事

ジャイアンの妹である「ジャイ子」は本名ではないらしい。

今まで僕は剛田ジャイ子が本名だと思つてたんだけど、本名は別にあるとの事。

知らなかつた、僕ずっとジャイ子だと思つてました。みんなもでしょ。

しかしああ、よく考へると当たり前。ていうか兄のジャイアンってのはあだな。

彼こはタケシとこう立派な名前があるし、ジャイアンと呼ぶのは彼の友達のみで、親には「たけしーまた店番さぼつてーー！」と本名で呼ばれますもんね。

原因はここの母親かっ！？

ここの母親、何を思つてかは知らないけど、自分の娘をジャイアント呼んじやつてます。

息子のことは本名で呼んであげているのに、ここの差はなんなんのだろう、不思議でしようがないです。

てか調べ過ぎておしつこく漏れそうです。

ではジャイ子の本名はなんなのだろうか？

はい、ここからが本当の所。抜粋。

実はこれは作品中には登場しない。調べてみたところ作者である

藤子F不二雄氏は

「こつか本名を登場させる

と書くに残したままこの世を去つてこる。

ジャイ子の本名は闇の中に葬り去られたといつていこだつて、

ほとんど抜粋しますから、本当？だと思こますが、、びつなんじょ

続き。昨日は大変な一日でした。長くなりますが、聞いてください。  
僕、ノピタです。

なぜかジャリアンのRAPコンサートに大抜擢されたノピタです。

僕はコンサートが始まる一時間前に、何故かプロデューサー気取りで舞い上がるてる

「ゴザエモンと2人で野原に行きました。

ジャリアンがセッティングをしています

「おう！マダファカ、ノピメーン！！今日は俺のコンサートの前座しつかり盛り上げろよなー！その前に入場料は1人￥4000だ！  
払えよ」

わあ、、出演するのに、金取られました。

ゴザエモンは4次元のポッケから気軽に￥4000出してました。  
その金は、、どこの金、、なんですかね？

そして入場料払った後に、セッティングを手伝わされ、いよいよ本番です。

ちなみに今日も「ゴザエモンとジャリアンは一言も喋りません。  
そんなに仲悪かつたつけ、、、？」

続々と人が集まってきました、、みんな死んだ魚の目です、、  
150人くらい集まっています、、まあ死んだ魚の目ですけど。  
あ、、しきりにちやんまで来てるー！  
しきりにちやんも最近、HIPHOPが好きらしいです。

なんかアメリカのアーティスト、スヌープドギードック？？とか好きみたいですね。  
犬？

僕はしぐさかちゃんが來てるのを見て俄然やる気が出て來ました！！  
ここは良い所見せないと！！

テンションを上げていると、ゴザエモンが

「うわいよ、ノピタ君。君、R A P練習したけど、へたくそだつたじやん？」

駄目だつたじやん？てか演歌みたいだつたじやん？  
僕の数々の道具でノピタ君をスターにするからや。あひや！君はただ立つてただけでいいから……！」

はい、僕のやる気とは裏腹になにもするなとおっしゃられました、

そしてジャリアンコンサート、日本マダファカ俺、JARIANN  
(前座ノピタ)が  
スタートしました。

ああ、いよいよ出番だ。

僕は緊張しながらステージの中央、マイクの前行きました。  
ゴザエモンは僕に一体どんな演出をする気でしょうか？

ステージに立つて1分、あれ？なにも起きません。  
早くも客席から野次が飛びました。

「ブー！ブーブー！早く歌え！ブー！」

ブーって、、豚かよ、、つるさんなあ。しづかちゃんも冷めた目で僕を見ています。

「ゴザエモン！早くカツコいいRAPを道具使って歌わしてよー！」

僕は祈る様な表情でゴザエモンに目をやると、なんか、、余裕がましてドラ焼き食つてました。

僕が急いで！！という目線を送ると、次の瞬間、凄い事がおきましたよ、、へへ、、

まず、僕の体が勝手に宙に浮きました。密はざわめきます（ある意味これだけで大盛り上がりでしたけど）

そしていきなりステージ中央に巨大な箱が現れ、僕はその中に入れられます。

蓋が閉まりました。箱は押しても開きません。

僕はなにが起きたのか聞いてないので不安いっぱいでした。

ゴザエモンがステージでマイクパフォーマンスを始めました。

「どーもどーも！僕、猫型ロボットです！見れば分かるよね！？うん、猫ですよ僕。

ノピタ君のRAP聞いてもつまんないだろから、面白いマジックを見せるよ。今からこの箱にね、火つけるから、ね？中にはノピタ君いるからね。さあ、ノピタ君の運命はいかに！？」

なんか名司会です。

箱に火がつきました、、

僕はゴザエモンが出す道具で脱出する物だと信じ込んでました、、  
ふふ、、

あちち、、ワツチチチつ！-熱い！-！  
僕、普通に燃えました。

箱も燃えたので、外に出れました。僕、ボウボウに燃えてます。  
そしたらゴザエモンに、、普通の水、ぶつ掛けられました、、

はい、、火は消えました、、

会場は違う意味でメチャクチャ盛り上がります、、

「ほーら。ノピタ君、僕の演出は完璧だろ？ちょっとヤケドさせち  
やつたけど、予定どうりだから！あひや。ジャジャジャジャーン  
オロナイン軟膏！」

あわわわ、、火は水をかけられ、ヤケドには普通のヤケド薬、渡さ  
れました、、

PAPコンサートなのに、何故かマジックで盛り上げました。  
つてか全然マジックじゃ無いじゃん、、僕、普通に燃えてたし、、

ジャリアンの前座、終了です、、服燃えたので、スッポンポンでし  
た。  
恥かしかつたです。

ジャリアンのコンサートも終わり、また普段の日常生活に戻っているノピタでござります。

僕、高校で、百人一首&カルタクラブに入っています。デキスギもいます。

ていうか部員、、2人です。

毎日、2人でカルタしています。先生が読み手です。

えーと、嘘です。ぶっちゃけほとんど部活、行つてません。

デキスギもほとんど来ません。そりや、ね。僕ら2人は学校でかなりいじめられています。それで放課後、楽しくカルタはしませんよ、、普通。

けど、今日はなんとなく部室に行きました。  
そしたら「デキスギもいました。

30分くらいお互に無言でしたが、デキスギが声を掛けて来ました。

「ノピ君、ゴザエモン帰つてきたんだね。いいなあ、、僕もすっかり落ちこぼれなのに、僕は誰も助けてくれないよ、、  
ははは、人生嫌になるよね、、あ、、カルタする?」

デキスギは、とてもカルタするテンションじゃありませんでした。

僕は、、、

「そんな落ち込むなよ！ダメな奴だなつ『デキスギ君は…！昔みたいに勉強すればいいじゃん！！カルタはしないよ…！」

何故か、僕は『デキスギ』には強気です。『デキスギ』は泣きながら「勉強は今でも沢山してるんだよー！ただ単に馬鹿なんだよー！僕！、ねえ、カルタする？」

はあ、、ウザイー『デキスギ』はウザイです。カルタはしないって言つてるのにね、、、

僕はあまりにも『デキスギ』が可愛そくなつたので、明日『デキスギ』を家に呼んで、『ゴザエモン』に会わせてやる事にしました。

つてか僕の事もなにもしてくれない『ゴザエモン』が、『デキスギ』のためににかするとは思えませんけど、、

僕と『デキスギ』は明日の約束を交わし、、結局、、

カルタを始めました。

あ、、しかし、読み手の先生がいないので、カルタ、、出来ませんでした

次の日、昨日の約束通り、『デキスギ』が僕の家に訪ねて来ました。

僕は『ゴザエモン』にすべての事情を話しました。

『デキスギ』も訴えました。

「『ゴザエモン！お願いだよ！僕の頭を良くしてくれよ～』

「ゴザエモンは凄く面倒臭そうな表情で

「知らんよ、君の事なんて。ううん、ほりいれ上げるから、ね？  
ジャジャジャジャーン 国語辞典！

これ使つてます、僕に対する言葉使い勉強しな！舐めてるの？猫型  
を」

わあ、かなり高飛車です。

デキスギは土下座しました。

「ゴザエモンはそれを見て

「アヒヤ！土下座！なに時代だよ！ゲラゲラ。ドラ焼き200個用  
意しな！

そしたら考えてやるよーアヒヤ

ひど過ぎる、僕はゴザエモンの余りの高飛車な態度ことじつぶ  
ち切れました。

「ゴザエモン！…いつからそんなに冷たい奴になつたの！？  
こんなになつてもデキスギは僕の友達なんだ！もう、君なんかい  
らない！未来に帰れー！」

皆、静まりかえりました、

しばらくして、デキスギが無言の沈黙を破り、話しだしました。

「あ、じゃあ僕の家来なよ！ゴザエモン！僕の面倒見て！見て！

ドラ焼を500個用意するから～「

え？ テキスギ？ 、 はは、 ふふ、 ア～ハ～！（涙）

「ゴザエモンはテキスギの家に行つちやいました。

僕が悪かった。あんなにゴザエモンを責めるつもりは無かつたのに。机の引き出しを開けました。、タイムマシンも無くなつてました。ゴザエモン、本当に僕を捨ててテキスギの所に住む気なんだ、、

そう思つと悲しくなり、僕は無我夢中でテキスギの家に走つていました、、

テキスギが玄関に出て来ました、、

僕はテキスギの話を聞いて驚愕しました。

ゴザエモンはテキスギの家には来ていませんでした。途中で居なくなつたそうです。

居なくなる前にテキスギに、すかしつ屁がまして行つたそうです、、ゴザエモン、今何処に居るんでしょうか？

もしかして、未来に帰つてしまつたんでしょうか？

そう思つと凄く悲しくなりました。

僕、やっぱりゴザエモンが好きなんだー！

それを気づかされました、、

僕は家に帰りました。部屋は暗いまま、、ゴザエモン、逢いたいよ。

それから、、1ヶ月が経過しました、  
ゴザエモンは帰つて来ませんでした。僕は出て行けと言つた事に本  
当に後悔しています。

「ゴザエモンに謝罪したい、、

ゴザエモン、、君が好きだつたよ、、元氣で居てくれれば、、嬉し  
いです。

帰つて来て、僕の側に居てよ、「ゴザエモンーー！

と、僕の寝ている枕元でゴザエモンが自分で作ったポエム？読んで  
ますーー！

「あひやーーーびーーーこれーーー！ノピタ君の気持ちをズバリ言つて当てる  
でしょーーー？」

ノピタ君が僕の事好きなのは分かつてゐるからーーあひやーー照れるなあーー  
安心しなよーー僕は君、専属の猫だからーーー、テキスギの所には行  
かないからーー  
アヒヤアーー！

なんなんですか？この猫、、うるさくて寝れません、、本当に未来  
に帰つて欲しいです

それでも寝たふりしてたら、また同じポエム読み出しました、、  
さすがに起きました、、

「おこつー僕がこんな感動的な詩を読んでるんだから、ちやんと起きて聞きなよ！」

「こりあ。だりしないなあ、ノピタ君はーー」

「僕が居てあげなきや駄目だなあーあひやー」

もへー、訳分からん、」の猫

ちなみにトキスギは帰る前にぶん殴りました。

## 「ザ・ヒーロン」 12（後書き）

疲れたのでそろそろ最終回です。<b>r</b>

まあ、そんな感じで「ゴザヒモン」とはじめられ、「キクシャク」してこます。

「ゴザヒモン」にはクチで言つても理解しても「うるさい」ので、  
出て行つてくれオーラ?を出す事にしました。  
まあ平たく言うと嫌がらせですけど、

こんな事してみました

「どり焼き」と「タイ焼き」間違えて買つて来たり、「（かなり嫌いらし  
いです、」タイ焼き）

「タイ焼き」と言つたが、「タイ行きを命じたり、「（命じたんですが、  
ど！」でもドアでなんなくクリア）

「どり焼きのアンコを魚のアンコウに変えたり、「（なにも言こま  
せんでした、」）

「赤い鼻、ずっと無言でつまんだり、「（ゴザヒモンも無言でした）  
箸でおかず取ろうとして、赤い鼻つまんだり、「（構わぬ、おか  
ず食べてました）

「ジャンケン700連勝したり、「（これはぶち切れでました！も  
う一回ーもう一回ー！って、」

「グーしか出ねーの！」

「いやー、」いやー、「つて猫アペールしたり、「（無視して漫画  
読んでもましたけど）

「マタタビ出したり、「（ちりぢり見てました。ちゅうと興奮する  
みたいです、」機械なのに）

「はい。仕返しされました

眼鏡付けられて、取れなくされたり、  
小学校の時の短パン、引っ張り出され、はかされたり、  
変な道具出されて、モップにされたり、（掃除用具、僕はダス  
キンかつちゅーの！）

ポツケからジャリアン出されたり、（呼んどいて2人は無言で  
したけど、ジャリアンは  
一言も喋らず帰りました）

一言も喋らず帰りました

（アーティスト）

（距離80センチで押しかねから僕の側に来たり）

ンボだつたり、  
（は）、  
（骨折）

勝てません  
すしませんでした

そんなこんなでくだらない小競り合いが何度かありまして、ゴザエモンはその度に僕を完璧な敗北に追い込みました、

けど、ゴザエモンはいつも悲しそうでした、僕の気持ちを知ったようです、

そして、

荷物をまとめ、（どら焼き12個だけですが、荷物）  
出て行く決心をした様です、

そして僕とゴザエモンは、最後の話し合いを始めました、

僕は覚悟を決め、「ゴザエモンとの最後になるであろう話し合いを始めた、」

「僕は昔のゴザエモンが好きだった。やせじくて、頬りがいがあって、でも、ちょっと、おつちょいおつちょいでお茶目なゴザエモン。あは。今でもゴザエモンとの愉快な思い出がいっぱい思い浮かぶよ、でも今のゴザエモンは、いいところなんて無い！」

僕はもう一人で生きて行けるから、もつゴザエモンの力は借りないよ」

僕はゴザエモンを突き放す言い方をした。ゴザエモンには悪いけど、それが今の僕の気持ちだから、ゴザエモンはうるさい、とうなづき、喋り出す、

「分かるよ、ノピタ君、うん。宿題が分からんんだねーあひや。さあ宿題出しなよ！手伝つてあげるからー！」

はい？あ、あのー、話聞いてなかつたんでしょうか？僕はもう一度

「いや、あのね、宿題の話はしないからーってか宿題も自分一人でやるじー」とにかくもう、ゴザエモンには頼らないからー！」

ゴザエモンはひどくショックを受けた様子でぼそぼそ喋る。

「だから、あのどら焼きは賞味期限切れてるって言つたでしょ（  
ぼそぼそ）。

あひや、、それを食べたノピタ君が悪いんだよ

は、はい？ううん。まったく話しが通じません。やばいよ、この猫、  
覚剤でもやつてんのかな？もう本当にビールよ。  
と思っていると、、僕にビックリな光景が目に入りました、、

「ゴザエモン、、泣いています。

そして「ゴザエモンは、、

「分かってるよ、、ノピタ君。僕に出て行つて欲しいんだろ？  
分からぬいフリしてただけだから、、  
ごめんね。今まで冷たくして。

実はね、、僕、未来のノピタ君に頼まれてたんだ。

前にも言つたけど、君は未来で浮浪者になつてるんだ。

だから君の性格を甘えないしつかりした性格にするために、、未来  
を変えるために、、

僕はこの時代に来たんだ。けど、、もう大丈夫だね。  
一人で頑張れるって言つたし。

僕の役目は終わったよ。」

僕は驚き、眼鏡をはずした（あ、、掛けてないんだった）  
はずしたリアクションだけした。

僕、、未来、、浮浪者つて、、まあ、ありそうな話しだけど、、  
ゴザエモンがそんな理由で来てたなんて、、驚きだらけだ、、

僕はその事実を知り、、

「ゴザエモン！…行かないで…！…僕こそゴメンね…冷たくして…！僕、…

不安だよ…ゴザエモン、一緒に居てよ…！」

僕は自分の未来が浮浪者なんて聞いたから、それはもう必死だった。眼鏡を取り捨てる勢いだ。

そんな僕を見てゴザエモンは

「あひやや…！…嘘…嘘だよ…！…ノビタ君…あひや…ほとんど嘘だか  
う…」

そう泣いたのも道具使つただけだから…！…ゲラゲラ…！…

まあ、君の未来が浮浪者なのは本当だけど、あひや」

そう言い残し、ゴザエモンはタイムマシンに乗り込み、びっか行つ  
ちゃいました。

え？え？なにが、本当に嘘なんですか？

まあ、でもね。僕は未来が浮浪者と分かつてしまつたが、  
これからも元氣よく生きて行こうと思つ、さよなら、  
つて思えるかつての…！…どうすればいいんだよ…！…  
まさにてんやわんやだよ…！…

机の引き出しを見てみると、タイムマシンがまだ、つながつてます！

行くしか無い。ゴザエモンに逢いに、未来の自分を確かめに。

僕は未来のゴザエモンを追いかけるため、タイムマシンに乗り込

んだ。

追い出したはずの「ザ・モン」を追いかけに。

あ、『ザ・モン』にはめりあつてゐる気がしてきた。

## 「ザ・ホームズ」 14（後書き）

読んで頂いてありがとうございます！無理矢理ですがここで終了です。一応すぐに成人編を書きたいと思ってますのでまた読んでくださいね！！あひや。この話では無いですが、年末か来年に自主なんですかごと、出版の話もします。（まあ地元でしか売れないでしょうけど）もつと上手くなつないと、頑張ります。

## ゴザエーモン 成人編1（前書き）

ご指摘を頂きましたので、登場人物の名前を変更しております。  
bravo了承ください

いや、まあノリタだけど、ていうかお前らノリタって聞くと  
ちょっと駄目な奴を想像してるだろ？

だから言いたくないんだよね、ノリタって。うぜーよ。なにもかも。  
俺は今、24歳になつたよ。世の中すべてにマザファッカな生活を  
送つてゐる。まあ、かつこ良く言えばな。

あれからいろいろあつたよ。いろいろあつたけど面倒くさいから説明  
はしねーよ。

ただ、俺は今、寝る所もねーんだ。

もちろん無職だぜ！！AHHH～！、～、～、～、  
ハックション！！あつ、、鼻くそ飛び出た、、まあ関係無いけど。  
人生くそくらえだよ！

ジャティアンや、スレオ、シスカ、それにゴザエモン、、  
みんなとは高校以来逢つてない、、

ベキスギには逢つてゐるけど、、

だつて隣にいるから。

ベキスギと俺は高校を卒業してからも、なんかの腐れ縁？で  
ずっと一緒にいる。俺等は2人とも仕事もしないでプラプラしてゐる。  
基本的にはベキスギの家の部屋で2人で引きこもつてゐる。

別にやりたい事もねーし、誰にも指図されたくねえー！

俺らは自由だ！AHHH～、～、  
ハックション！！ブヒ！～、あ、、屁も出ひやつた。まあどうでもいい

いけど。

今日もベキズギの家で2人でネット荒らしを楽しんでいた。

ベキスギはネットでは最強、最悪キャラだ

たよー！

ん？サイバーで口つて言葉かつこいいね！！

大英圖書出版社  
大英圖書出版社

母が飯を届ける度に

ふた絞そー!! 食まーしんだよ!! ほり君にもーーと恋こもーの食わせろよー!

冀ノノノノノ

とかべキスギが叫ぶ。

さすがにこれは辞めて欲しいが、最近なんか、ベキスギも怖い。  
突っ込めない。

前に1度突っ込んだら

「ハリ君！君は僕の言ひ通りにしてればいんたよ！そんじたら寝る所も食べる物も出るんだから！ね？」

みたいな事を言われた、、ゴザエモンみたいだよ、、

俺はそれなりの生活から抜け出さうと考えていた。

そしてここで思いも寄らぬ展開が起こうった、、

ベキスギがネットから凄い物を発見した！

「ノツノリ君……これ、、これ見て！！」

ベキスギはパソコンの画面に写っている物を指差した。

あ！！！これ、ゴザエモンじゃん！！

なんか見た事無い道具出してる！！

しかもタイトル、見出しひ

「喋る変な機械現れる！！地元住民恐れる！！日本政府の対応は！？」

うわ、、化け物、怪獣扱いされてる！！

## ゴザエモン 成人編2

「ゴザエモンが何故か俺の世界に来てる、、

ぶつけやけさあ、俺、今24歳だけど、全然世の中は進化していい。

喋つて心を持った猫型ロボットなんて到底作れていな。

だから最近ずっと疑問だった。ゴザエモンはどの未来からやって来てる

んだうう？？もつと遠い未来？？100年くらい先？？

100年先なら俺、生きて無いじやん？？

まあ、よく分からんわ、、聞かないでくれ。

この話は無しで！！

でもゴザエモンがこの時代にいる、、  
正直逢いたい。いろいろあつたけど、、逢いたい！

俺はゴザエモンに逢いに行く！と、ベキスギに打ち明けた。

ベキスギはナイフとか出しながら、引き止めて来た。  
俺は引き止めるベキスギを、、ボツコボコにした。

だつてウザイんだもーん

今までご飯食わせてくれてありがとうーデキスギ！  
センキューーー！

俺は不安と希望が入り混じつてなんか甘酸っぱい気持ちで、、  
え？その心情分かりにくいつて？

うーん、まあ、納豆にイカを混ぜたような気持ちで、、  
いや違うな、、外国人の体臭は臭い奴が多いよね！…困るなあ！

みたいな気持ちで、

ゴザエモンが発見された  
県の村に向かつた。

電車とかバスで。

金はベキスギの部屋に落ちてた財布から8万円貰つて来た。  
誰の財布なんだろね？ベキスギ君、えへへ。

村に着いた。まあ、ど田舎だ。  
どーでもいいが、そんなもん。

まずは宿屋に泊まつた。そしてとりあえず薬草とこん棒を購入した、  
つておい！俺は勇者かよ！  
などと1人で想像しながら、一いやいやしながら村を歩いていふと、  
1人の村人が声を掛けてきた。

俺はお前も外出てるじゃん！！と突っ込みたい気持ちを押さえるのに必死だった。

俺はしがも戻る気も無いのかよ！－－じゃあ危険－－とか言うなよ！と心の中で突っ込んだ。

そういうところになると、、村中にサイレンが鳴つた――！

村に設置されてるスピーカーより放送が入る！！

「化け物が現れました！！村人は非難してください！！繰り返します！！いや、めんどいので繰り返しません！とにかく非難してください」

繰り返せよ！！なんだこの村？？緊張感が足りねーなあ、、、  
だって化け物って、ゴザエモンでしょ？まあ怖くは無いよね。  
そしてあたり一面は真っ暗！！（いや、夜だからね）  
そして遠くの方からなにかが俺に迫ってくるー！

遠くに見える青い物体がどんどん俺の方に迫つて来る…!  
はつきり見えないがゴザエモンに間違いない。

どんどん迫つて来る。はつきりと確認できる様になつて來た。  
あと100メートル位の距離だ。

どんどん、どんどん、姿が大きくなつて來た。あと50メートルく  
らい。

足跡も聞こえる様になつて來た。ズーン…!ズーン…!

ズーン?なんか本当に怪獣みたいな足跡だ。いよいよ30メートル。

ズーン!ズーン!ズーン!…俺の田の前で止まつた。

間違いなくゴザエモンなんだけど、  
つておい!でかいよ…!ゴザエモンだけが過ぎい…!

6メートルくらいあるよ…!

しかもさつきから

「プシュ~、、プシュウ~、、」

とか言つてるし!これじゃまじ化け物じやん…!

ここでゴザエモン?が声を掛けってきた

「やあノリタ君、君が来る事は分かつていたよ!大きくなつたね!  
プシュ~、ん?もう子供じゃないから君を付けるのは辞めよ!、  
ノリタ!

大きくなつたね(わあ2度目)プシュ、僕もほり、ね?大きくな  
つただろ?

お互い成長したね!プシュウ~」

いや、「ゴザエモン」、君が成長するのはおかしいよ、機械じゃん?

と言おうとしたが、普シユー、とか言つてるので怖くて声掛けられなーいっす。

「」「でゴザエモンは巨大なポツケから一つの道具を出した。

「ジャジャジャジャーン!スモールライト」

あつとーう間に元の大きさに戻りました、

「あひや!—びびつた!—びびつた!—うひやあ!あのやあ、、当然成長しないから!—!

僕、機械だからさー!冗談!冗談!でかくなつて悪さして話題になれば、

ノリタが必ず僕の所に来ると思つてね!

今日、ノリタ見て、ほーら来た!みたいな!うあひや!

僕らはいつでも一緒だろお??

甘かつた、、逢いたいなんて思つた僕は馬鹿だつた。

一段と嫌な性格に磨きかけてやがる、、

けど、つまらない日常に嫌気がさしてた僕は、、正直逢えて嬉しかつた。

どつちだよーみたいな気持ちだつた。

その後、僕とゴザエモンは日本政府に捕まつた。

はい。いつものパターン、、どこでもドアで脱出をかましてやつたぜ。

一応、指名手配になるのが嫌なので、僕とゴザエモンのペーロボット

を牢屋に置いてきました。AHHH~!

警察のみんな！赤い鼻は押したら駄目だぜ！…へへっ！

そんな感じでひさびさの再会を果たした。

俺はまず、すべてをゴザエーモンに打ち明けた。  
俺は現在、無職な事、両親も事故すでに亡くなつて、家も売り払  
い、

帰る家も無い事など、ゴザエーモンにすべて話した。

「ゴザエーモンはうそうそとうなずき

「知つてたよ！！ノリタが浮浪者になる事も知つてたし、まあ気に  
すんなよ…！」

これからまた2人で頑張ろうよ…！」

最高の台詞だ。やっぱ俺はゴザエーモン無しでは生きて行けないんだ。  
けど、どーしても突つ込みたい事があった。

何力所か、

首に付けてる鈴が必要以上に「リン…リン…リリリ…」って鳴  
つたり、

毛深くなつてたり（そもそもなんで毛が生えてんだろ？）

鼻水出でたり（機械なのに奇怪だなあ）

靴履いてたり

声がなんか、田代まさしの声？…だつたり

そしてなにより、背中にでっかいボタンがあり「核」って  
書いてあるんだよね、しかもかなり出っ張つてるし。

「ゴザエーモン俺見ていいつ書いた

「ノリタ！お前もいろいろあつたんだうけビ、僕も、ね？  
なにも聞くな！！それが心の友つてやつだろー？あひやあ？」

確かに。けビ、、1つだけ聞いてみた

「あの、、背中の核つて、、寝る時、ビーしてんだよ？  
おやすみい、、カチ、、バーン！-!つてなるじやん！？  
おやすみドッカーン！-!つてさー！-!おこ！？」

ゴザエモンはニヤリと笑いつて言つた

「あひつや、、馬鹿だね相変わらず！-そりや背中に核ボタンあれば  
寝る時ボタン押して爆発しちゃうよね？でも僕、最新猫だよ！？  
そんなもん、時間巻き戻せばいいだけだから！-あつひやー！-！」

え？俺はすぐさす

「えつええへ？？それは無いだろ！？だつて核爆発したら、ゴザエ  
モンも  
吹き飛ぶじやん！-そしたら道具なんか使えないじやん！？ねえ！  
？」

ゴザエモンは酷くむかついた顔で

「うつさい！-！こらあ！-！  
このノリタ野郎！-ひやひや！-むつむつ！-あひやー！？」

2人はじばりく無言になりました。

ゴザエモンは

「、、、つてか嘘だから。背中のボタン、、押しても核、爆発しな  
いから、、、  
ふうへ、、つざこなあノリタは本当じ。ふふふ、、変わらないね。」

俺とゴザエモンは仲直りしました。だって心の友だから！  
あつ、心の友と言つたらあの人  
ジヤリアンに逢いに行く事にしました

ゴザエーモン 完結

おひれしじぶりです。ノリタです。  
どうしてしばらぐ日記を更新しなかつたかと言つとな  
ま、聞いてください。

僕とデザエモンは探すのが面倒だったので、すかせやすびーじでもアマを  
使い、ジャリアンに逢いました。

そしたらジャリアン、 田んぼでね、 汗を垂らしながら畠を耕していました。

そして僕らを見るなりこう言つたんです。

お前は！ふう  
まーた道具使つてん  
のか！？

そんなもんに頼つてばかりだと人間駄目になるぜ！？

「俺!?俺は今幸せだ世!!へへ、実は先用結婚したんだ!

見ろよ！ 幸せになれるぜ！」

僕はこの話を聞いて今の自分がいかに駄目人間か分かつた。

その時でした。

ズバーン！！ズババババーン！！

あ、、デザイモンがミサイル発射しちゃった。

「ううあああー！ ジャリアン！ 僕はロボットだから立派に生きても

意味ないんだぞおお！こらあ。うひゃや！意味わからんでしょ！？立派に生きて弁護士にでもなつて幸せな家庭をもつ猫型ロボットとかさーー！

ポケットから道具出さないで小動物でも飼おうか！？カンガルージやないんだからさあ！

僕は道具をだす事でアイデンティティを保つておるのだよ、お分かりかい？ジャリアン君？」

ジャリアンはミサイルが当たつて話しを聞いているどころではありませんでしたが、ドザエモンの話しも、深いなあ。と関心しました。

なにが幸せかはその人次第なんですね。

ジャリアンはその後立ち上がり、「大丈夫、大丈夫！！」と言いながらふらつふらで引っ」抜いた大根を何故か再び土に埋めしていました。

明らかに大丈夫の様子ではありませんでした。

それは100人乗つても大丈夫つて言つてる物置の98人目が乗つた様子に似ていました。  
ん？違うな、  
みたいでした。

細木力ズコになんか痛烈な占いをされたB級お笑い芸人のリアクション  
みたいでした。

まあそんなこんながあつて、僕は僕自身の幸せを掴むため、日記を書くのを休み、

京都の料亭で料理の修行を初めてたんです。

そう、僕は料理人になりました。  
もちろんドザエモンに頼る事なくね。

あ、ドザエモンはね。ふふふ。ポケットから道具出すの辞めて、  
今、ポケットの中でカマキリを飼っています。  
ちなみに23匹田だそうです。寝返り打つと潰れて死んじゃうんで  
すって、

本当はドザエモンもジャリアンの話しが心に響いてたみたいで  
将来はムツ'ゴロウさんみたいになりたいそうです！

余談ですが最近ムツ'ゴロウさん見ませんね！

この日記はこれで終了します。皆さんごめんごめんと意見もあったでし  
ょうが  
僕はこれからも料理人として頑張って行きたいです。  
で、次は僕の料理人日記を始めます。それも読んでくださいね。  
最後に。ドザエモン、、これからもずっと友達だよ

## 「サムライ」 完結（後書き）

ちゃんと終わりにしたかったので書かしてもらいました。  
これで終了です。ありがとうございました。

## 「ザエモン料理人編

やあやあ、ノリタだよ。ひさしぶり！

まあ、今までの小説読んでくれてた人なら分かると思うけど僕、料理人になつたんだ！

あ、だからと言つていちいち前の小説読み直さなくててもいいよ。だつてそんなに面白い小説じゃないからね。だから前の日記読んでない人でも分かるように話しを進めるよ。

やつぱりめんべくせえので前の日記を読んでね！えへえ！

ゴザエモンとはあれ以来逢つてません。

僕も自分の力で生きて行きくなつて料理の世界に飛び込んだんだ。最初は修行の身で大変だつたよ。あまりに大変でおかしな薬に頼るうと

したくらいだ！

けど修行を3年、僕も成長した！

そして料理長に言われたんだ。

「ノリタも一人前になつたな！だから他の店に行け！  
ペラペラペラペラ、」

なんかペラペラ言われて店をクビになりました。

一人前だから他の店に行けつて、完璧なリストラですわ。

だから今日、僕は新しいお店に面接に行きました。

「リストランテ、骨川」

なんか名前が気になつたけど、リストラになつた身なんですが、贅沢は言えませんでした。贅沢はいえませんが月収200万くらい欲しいなあ。あ、あと1日2時間しか働きたくないなあ。

まあ、贅沢は言えないけど。

ふふふ、ここでいつもならあいつが突っ込んでくれてたなあ。そーいえば昨日食べたトンカツがまだ歯に挟まつてゐるなあ、とかどーでもいい事を回想しながら、着きました。

リストランテ骨川に。

はい。いました。スレ夫。オーナーでした。皆さんのお想どうです。

スレ夫が言いました。

「よう！ノリタ！お前が来る事は分かつてたぜ。まあいろいろ言いたい事はあるけど、採用！早速今日から働いてくれ！とりあえずいきなり料理はさせられないから僕の飼つている猫の世話を担当してくれ！僕は忙しいのでもう行くからあと直しへ～！」

猫？、何故？猫の世話を？しかも僕が来る事を分かつてた？ははーん。さてはその猫はゴザエモンつてオチだな、僕がそう予想して猫のいる部屋に入ると、

あれ？普通の猫がいます。  
おかしいなあ、いつもなじりこいでゴザエモンが必ず出でてくるんだけど、

僕はしばらく猫の世話をしました。

うーん。つてかね。部屋の隅に本当に普通にゴザエモンがいます。  
さつきからなんだか気づいて欲しいアクションをします。  
誕生日用みたいなクラッカーを持つてし。  
なんか声を掛けるタイミングを見計らつてるみたいです。

そして、、、

はい。ひさびさあるので前回の内容をしつかり読んでね。

うーん、ってか前回の終わりが書きにくい内容なのでもう一人は出会った事にしますね。

ここから、ノリタがしゃべるよ。

はい、僕のりたです。まあこんな感じでまた「ザエモン」に出会いました。

ゴザエモンは今、スレ夫の家で飼われているペットに成り下がっています。

猫ぱり!「じるじる」と言っています。

「じーる、じーるーじーるーじーるー!」

僕を見ながら「じるじる」と言っています。クチで、

「「じるじーる!」、「ん?違うな、、げるげーる!あ、こっちか、、まあそもそも僕は昔からカエルになりたかったんだよね。カエルというかカエルの卵のなりたいね。イボカエルのイボにもなりたいなあ。」

わあ、、なんかぼそぼそ喋ります、、しかもカエルになってるし、

まあ、「ザエモンは嫌いじゃないし別に再会は嫌じゃない。

僕は料理しにここに来たのだから。

僕は早速自慢のMY包丁を研ぐため鞆からだした。

すると猫が満を辞して喋り出した！

「アッヒヤー！ヒー！殺されるう！僕ひびきに再会したノリタに殺されるよ！あひや！」

可愛い猫型の僕を、誰かあ……助けて……」

おいおい、なんなのこのバカ猫は、僕が無視しているとさうに

「あひややや！おこらノリタ！お前」ときが無視するなよ！早く僕を頼りなよ？

どーせまだ駄目な奴なんだりよー？早く道具に頼りなよよー？」

むかつくなあ、あまりにむかついたので僕は

「、はいはい。じゃあタケコプター！タケコプター出して！ほらー！」

と嫌々な口調で言い放ちました。ゴザエモンは「ヤツ」と、すかさず

「ジャジャジャジャーンーはー！タケコプター！」

と、ポツケからからし明太子を出した。

「出でないよ、タケコプターは。ふうー、出すと思つたでしょ！？ゲラゲラ！」

また僕の道具を頼るのかい！？少しば大人になりなよーあつひやー！」

大笑いするゴザエモン。

完全にむかついた僕は持っていた包丁でゴザエモンを……つて嘘嘘。どーせ刺そうとしても刺さんないでしょ、多分カーンつて音するよ。金属だから。

なので持っていた包丁だからし明太子を手早く調理し、明太子チャーハンを完成させました。



さてさて、いよいよ今日はリストランテ骨川に勤務です。

リストランテ骨川は11：30OPENの22：00閉店です。お勧めは魚介をふんだんに使用したパエリアや、パスタなどです。

ちなみに僕、ノリタの得意料理はカツ丼ですが、なにか？みたいな気持ちです。

バレー・ボールのボールでカーリングを始める様な気分です。ハバブレイクハバキットカット！みたいな気分です。

僕は新人なので朝9時に仕込みをするため調理場に入りました。客席が150席もあるレストランなので厨房もメチャンコ広いです。適当な感じで掃除を始めること1時間、驚きの人が出勤してきました。

「はーい。お早うーーうつふん。」

もの凄いミニスカ、つてかボディコン？みたいな服、息したくなくなるほどのキツイ香水の匂いを発しながらシスカちゃんが出勤してきました。

「あつれーー？のりちゃん？ノリタ君じゃん？プツーーあ、ごめんごめん。

なんか笑っちゃった！私ホール主任だから分からない事は、、ふつ。聞いてね。まあ今日からまた心の友だね！一緒に頑張りましょ！プツーー

うーん、なんか笑われてるなあ。存在自体に笑われているのかな  
あ、  
しかも出勤するなり指にフン フン 言いながらマーキュキュアを塗  
り始めました。

それからしばらくしてまたも衝撃の人が、、

「ちわ～！剛田酒、野菜店で～す！」

来た～！ジャリアン登場で～す。お約束！

「おいつす！あれ？料理長はまだかな！？おいつす！うん？あれ？  
お前ノリタじやーん！？元気かよ！？

俺は酒も農業もバツチリこなしてるぜ！？  
そーかそーか。お前もここで働くんだな！また仲間だな！よろしく！  
ところで昨日のカーリングの試合見たか！？まあそれは関係ねーか！  
よし！これは歓迎の挨拶だ！」

と、ペラッペラと喋られて、トマトを顔面にグッチャヤ！とぶつけ  
られました、、

まるで僕の顔をカーリングの的（円）の様にね、、

僕はトイレで顔を洗い、再び厨房に戻ると、、  
料理長と呼ばれる人物が登場してました。

みんな集まつてミーティングが始まつてます。

僕は12人くらいいる社員の後ろに並びました。

「いや～、いや～、うーん。猫の鳴き声って難しいなあ。あ、猫の鳴き声はこうだーでもーいか。あひらや。

まあ、猫の鳴き声なんてどーでもいいか。あつひや。

から  
さて。今日もみんな適当に頑張れ。どーせ料理なんて僕のポッケ

ああ、、そういう事でしたか、、  
じゃあ、僕なんていらないじゃん。

「今日から新人が入りました！ノリノリタ君！君は主に僕の世話役です！あひや。

の様にみんな頑張りなさい。あつひやー。

君達力ーリングの歴史知ってる！？教えようか？  
ってか僕も知る訳無いし！猫なのに！ゲラゲラ！」

はあ。最後までカーリングネタか、  
こうして僕のカーリング選手としての、いやいや、料理人としての  
人生が始まった。

ちなみに本日のお勧めランチは「一マニギー」の「ペイ

「トマトとチーズのHOTパイ包み」です。  
見た目、カーリングの石みたいです。

ゴザエモンのポツケから次々とカーリングの石みたいなパイが出てました。



## ゴザエモン料理人編4

リストランテ骨川に入つて一週間がたちました。  
料理は一度も作つてません。

料理人なのに料理しない。それはまさにパンダのくせに笹食わない、  
ゴリラのくせに「ゴホゴホ」って言わないみたいなもんです。  
「ゴホゴホ」って言わないなら食肉にしちゃうぞー！人間は怖いん  
だぞー、

などといろいろ想像してしまいます。

だつてプロ野球選手が居酒屋やつてたら嫌ですよね？  
相撲取りがチャンノ屋出したりさー、

まあ実際よくいますけども。バーロメー！世の中マダファッカ。

だから僕は猫には猫らしくしてほしいだけなんです。  
ゴザエモン。君猫でしょ？

なんでレストランの料理長してるんですか？  
しかも封印したはずのポッケフル活用で、

今日はそんな不満は置いといて初めての休日です。

僕は朝から漫畫喫茶に来てかれこれ4時間経過しています。  
いいんでしょ？いい成人がこんなんで。

つてかゴザエモンも一緒です、

別に一言も喋つていません。

だつて喋りかけても細きかずこぱりに嫌な事しか言わないからね。

ただどーしても突つ込みたいのが、

「ゴザエモン、ずつと料理がうまくなる本読んでます、  
うーん。突つ込みたい。こらつ 料理全部ボッケやないかい！  
と突つ込みたい。しかも手がグーなので本持ててないやないかい！  
とも突つ込みたい。

どーしょ、喋りたくはないけど突つ込みたい！  
でも嫌な切り替えしされるだらうしなあ、  
そんな事を考へていて、

「つておいー！ノリタ！君また黄色いシャツやないかー！あひや！  
つておいー！いつまで君は目が3なんじやーい！うつひやー！  
それから、えーと、それから、つてか息するなー！臭い！」

あ、ゴザエモンが突つ込んだ、しかも寒いな。  
息するなつて、しますよ。息は。

ゴザエモンは恥ずかしそうに

「、あ、ひや、だつてノリタ君が喋つてくれないから、寂しく  
て、  
僕、ノリタ君が料理人になつたつて聞いたから、僕も料理人にな  
れば  
また会えると思つてずっと待つてたんだ、あひ、や  
恥ずかしいー！あーつもう、カリフラワー間違えた！  
どこでもドアー！」

ゴザエモンは漫画喫茶の個室でドアでもドアを出し、個室の外に出  
ました。

しかも個室の外から僕をこいつと覗いてます。  
うーん。可愛いところもあるんだなあ。いや、可愛くはないな。  
僕は今までこれからもずっとこの猫と一緒になんだな。

仲良くなかったと思つた瞬間、

店員がコサエモンにぶつかり、飲み物を掛けちやいました。

やーん！  
あーん！？「うあ！ふた殺すぞわれえ！！」

# 一擊殺人機（）！！

ハハハ、世へと突き込めるます。

「おいおい、二十一モノ殺すか？」「君は猫なんだから、猫らしくしなさいっての～！」

僕は満を辞して突っ込みました。

ゴザエモンはなぜか必死に

S  
h

卷之三

あ、水掛けられてからシテーてしまひた。

僕はシミートした二サエモンを引きすり家に帰りました。携帯と一緒に次の日、日光にさらしたら動き出しました。

いやあ、いい休日だつた、



ども。ノリタですが。

いやあ、最近書く事無いなあ、。なんで日記書いてだらなあ、  
だつて料理人日記なのに料理してないからなあ。

だから今田は無理矢理料理の事書こうかなあ。  
あ、書いてる横にゴザエモンが来た、。

そもそも料理とは

「やあ！僕ノリタです！料理なんてどーでもいい！

ゴザエモンが大好きです！ゴザエモンを幸せにするために  
生きています！ゴザエモンは最高かつ最新の猫型ロボットです！  
すべては和田、、じゃ無かつた。ゴザエモンのためにの精神です。  
今からどら焼き買って来まーす！」

うんうん。僕はゴザエモンのために生きてるんだね  
つておい！－じら－勝手に文書くなよ－！

僕はゴザエモンをじついた！

カーンつて音がした。ゴザエモンはどつかれた事にも気づいてませ  
ん。

金属だなあやっぱ。

ゴザエモンはふてぶてしい顔して

「つてかさー。昨日こいつそり今までの日記読んだんだ、  
ん？あいこり、僕は悪の大王かい？そもそも誰に発表してるんだい  
？ネット？

ノリタ君の日記なんて誰も読んで無いって！文章へただし…うひょ！  
日記なんてやめてシスカちゃんストーキングしに行こうよーはあは

あ！

あれはいい女になつたでえ！アッヒヤ～～

とこう事でどこでドアを開けシスカちゃんの元へ。  
あ、ちなみにこれは深夜の事なんでレストランは？とか思わないで  
ね。

ん？ここは？どーやら六本木の様です。

クラブだなこ。けたたましい爆音でトランスが鳴り響いています。

秋葉原つ子の僕には理解不能の領域です。プラモデル万歳！

えーと、シスカちゃんは？

いた！

黒人だらけのVIPルームに。

「OH～シスカ！HOW メーセス？」

なんか求愛されてるようですね。英語なんで分かりませんが。  
やっぱリシスカちゃんはボディコン？を着ています。

ん？シスカちゃんが僕に気づいてこちらにきました。

「あつらあ～～のびぢゃんじやなーい～～どつしたの？こんなとこ  
来て！？」

迷子なの？駄目でしょ？眼鏡つ子は早くお家に帰つて寝なさいよ！

！」

バチーン！

なぜかピンタされました。

眼鏡がずれました。

しかも黒人に囲まれ、高笑いされています。

眼鏡を直すと、

「OH～！ジャパーンズお笑い芸人！寿司、寿司～！AHHH～」

あ、、なんか受けてる、、  
あいたたた、、完全に調子こじてるシスカちゃんと黒人に絡まれて  
いた

その時、、

パンパカパーン！！

なんとステージに！！ステージに！！

はい。ゴザエモンがいます、、パンパカパーンつてクチで言いながら。

「あひや～！！今日は僕猫型のためにお集まりありがと～。  
聞きなよ下僕共！意味の分からん音楽なんか  
聴いちゃ 駄目だつちゅ～の！ジャジャジャジャーン！  
演歌のカセット！！

日本人なんだから演歌聴けての～！グラグラ～！！」

音楽、演歌に変えちゃいました。

続いて

「ほ～ら演歌が似合つよ君達は～！あとね。今日はスペシャルゲストが来ていま～す！

ノリノリタ～！僕の心の友だ！みんな拍手～～あつひや～

場は完全にしらけています、、つてかいきなり猫の口ボット喋つて  
るしね。

僕は黒人の輪を抜けようとしたがどうしてくれなかつたので、、

偶然ポッケに入つてた、たけこふたーでステージに行きました。  
まるでガムのようにポッケに入つてた、たけこふたーはあまりよく  
回りませんでした。

結局よく回らないたけこふたーは使わず、なんとかステージへ。  
「アッひゃー！マイメンノリタ登場えーす！彼が今からスペシャ  
ルな芸を  
披露するよー！」

え？芸？いやいや無理ですから！

と思った瞬間、、ゴザエモンに眼鏡はずされ地面に投げられ、  
眼鏡、、眼鏡、、と探しました。

会場はゴザエモンの笑い声だけが響いてましたとさ。

おうとうと、野球で日本が世界一になつていいではないですか！

すばらしいなあ！やつぱ何事も一生懸命にやるのは感動を呼びますね。

僕が日本代表に感動していると「ザエモンがやつて来ました。

「やあやあ駄目眼鏡君！観た！？野球！げらげら！優勝しちやつたね！

けど僕の方がすごいね！だつて猫のくせに会話できるからね！あと猫のくせにネズミ嫌いだからね！

それから、えーと、

猫のくせに機械だからね！

うん、

手がぐるだからね！

、

まばたきはしないからね！

ポケットからいろいろバーン！だからね！

僕の青い部分は、ペンキだからね！

ハバブレイクハバキットカットだからね！」

うん。つまらないなあ。

僕がそう思つてムスッとシカトしていると、

「ジャジャジャジャーン！笑顔作る機！－！」

「洗濯バサミで無理矢理笑顔作らされました。

「ギャハ！！ゲラゲラ！不細工、不細工だよノリタくーん！！ゲラ  
ゲーラ！」

ゴザエモンは散々笑い飛ばし、疲れたらしく押しいれに入つていきました。

僕は選択バサミを無言で取りました。

痛かったです。

しばらく一人は無言でした。

あまりにも「ゴザエモンが静かなので心配になり押しいれを開けてみました。

「ゴザエモンが自分の顔に洗濯バサミを挟もうとしていました、

「あ、いや、ノリタ君の顔が面白かったから、ね？僕もノリタ君を笑わせてあげようと思って、

けど、挟まんないんだよね。機械だから。自分金属ですから」

うわ、ゴザエモンめっちゃ落ちています、

困った僕はもう一度洗濯バサミを顔に付けゴザエモンを笑わせてあげました。

なんかいい話書いちやつたなあ。



## 「ザエモン料理人編8（前書き）

この作品は、某作品のイメージと似ている部分があるとの「」指摘をいただいております。嫌悪感を抱く方は、ご閲覧なされない事をお勧めします。当作品の内容はすべてオリジナルのフィクションです。某作品とは一切関係がありませんので、「」観覧される方はその辺を理解しつつお読みください様、お願いします。

いやいや、パインアップルなの？それともパインアップルなの？みた  
いな毎日です。

ノリタです。『Jugem』へ

今日のリストランテ骨川の昼ランチは「ハーブ鶏のバジル香味ロースト」だつたんですが問題がきました。

ゴザエモンが出勤して来ません。イコールポッケもない。  
だからメイン食材の鶏肉がありません。

しうがないので僕はシス力ちゃんと一緒に裏庭へ、

「アーティストの心」

なんとか食材を14匹ほど確保しました。

ふふ、もちろんリストランテ骨川は国産ハーブ鶏のみを使用しておりますよ。へへへ。

そんなこんなでネズ、、おつとつと。鶏料理を無事出していたんで  
すが、

「」で「ザエモン」が登場です。

「核ボタン…！」

「ゴザエモンはなんのためらいもなく核ボタンのスイッチを押そうとしました。」

僕は急いでゴザエモンの電池？みたいなのを外し動きを止めました。

みんなで話しました。

スレオ「どうしたんだううね？」ゴザエモンは。ひひひ。鶏肉見て暴れ出すなんてね」

シスカ「本当ね～。ゴザちゃん思春期かしら？」

僕「きっと誤作動だよ。機械だし。みんな心配しないでね。へへ」

僕は夜中にゴザエモンの電池を元に戻しました。

ゴザエモンは何事もなかつたかの様に

「ん？あ～よく寝た！！みんな今日も一日頑張ったねーうつひゃ！お～今日のランチは鶏うまそうな鶏だね！！どれどれ味見を。あっひゃ～～うま～うまうま～激うま～！」

「ゴザエモンはペロリとネズミを食べましたとさ。

はっ！？ぱちり！

僕は布団から飛び起きました。夢、～、

つてかなんだこの夢、～、？

僕の頭の中はどーなつてるんですかね、～、

そんな温かな一日でした。

リストランテ骨川はただいま鶏フェア開催中です。



うーん。最近この日記のやめ時に悩むなあ。もう一年以上書いてるよ、  
でも微妙にH.I.T件数あるしなあ。悩むなあ。月に一度この開くのも  
かつたるくなつて  
来たしなあ。

おつと、ノリタです。

なんと今、タイにいます。リストランテ骨川の慰安旅行です。  
楽しい楽しい海外旅行です！！

で僕、病院にいます。着くなり食べた「キブリの唐揚げで見事  
大当たりをかまし、食中毒で入院です。イエーイ、

たいくつだなあ、  
あ～、そだ！「ゴザエモンの道具で治してもらえばいいんだ！

僕はスレオに連絡し、ゴザエモンを呼んでくれと頼みました。すると  
「あ～、残念！「ゴザエモンは飽きてどこでもドアで日本に帰つてい  
つたよ！

ノリタには氣の毒だけど今回は自力で治すんだな！あばよ！  
と、柳沢慎吾ばりのあばよー！を言い放ちスレオはどこかへ行つちゃ  
いました。

「ゴザエモン、どこでもドアで帰つちゃ駄目でしょ、旅行なのに。  
つてか本当はタイにもどこでもドアで来ました。旅行の醍醐味も糞  
もありません。

しばらくすると病室にシスカちゃんが訪ねて来ました。

「元気～！？」のりちゃん！タイは最高にHAPPYな町だよ～！～なんたつてあの草が吸い放題、～、おつとつと、～、ご飯が最高に美味しいわよ！

じゃあね」

うつわ～、なんかぎつぎりの発言をたわやこしてシスカちゃんもどこかへ、

次になぜか付いて来たジャリアンが、

「おう！ノリタ！やつぱタイはいいぜ！～ぶっちゃけ俺もう48人抱いて来たぜ！～！で、なんか病気貰つたみたいだから俺も入院するぜ！～アツハハ～！」

ジャリアンはなんかの病気で別病等に入院です、パンツおろしました。

は～あ、～タイなんて来なけりや良かつた、～そつ思つているとゴザエモンが普通にどこでもドアで部屋に来ました。

「やあやあ！ノリタ君！エンジョイしてる？僕はど～ら焼き食いに日本に帰つていたよ！

ん？あつひや～！君まだ入院してたの～？早く言つてくれればすぐ食中毒治してあげたのにい～！

ジャジャジャジャ～ン！～スモールライト～！

僕、小さくされました。

「あつひやつひや～！小さ～、小さ～よ～！ノリタくん！ゲラゲラ～！

しかも病氣直つてないし！

ふふつ！…つて「冗談冗談…ちやんと治すから…」

ジャジャジャジャジャーン…「記憶無くす機」

僕、記憶が無くなりました。

「せ～ら～直つたでしょ…！…だつて食中毒になつた記憶無くしたからね！…ナビ実際は食中毒なんだけビ…！」

「…」

つてか僕は誰？？

食中毒ビリのかすべての記憶を失いました。

「あつちゅ～…やつあれた…！…ナビノコタ想つやつこか～じひみじひ～記憶無くしたまままでこなせよつと」

次に気がついた時はもう日本にいましたとや。

おっと僕は生きていますよ！

本当にひさしひぶりです。正直、書く氣おきませんでした。

だつて、リストランテ骨川潰れたから。

АНННН～！

スレオはどこか遠くの山に芝刈りに出かけたきり帰つてきません。  
ももたるうでも見つけたんでしょうかね？

でもね。実は、シスカちゃんと俺結婚したんです！

もう結婚して2年たちます。

え？ 日記書いてないの半年だけ？

そんなのビーでもいいの？！

だから今、バスケット選手目指して頑張つてます。

だつて穴にボール入れるだけだから僕にも出来るでしょ？  
シスカちゃん夢のある人好きつて言つてくれてるし、へへへ

ゴザエモンはと言つといよいよスターになり始めています。

そりやそりや。あんな高性能ロボット今の時代まだまだ作れてない  
んだから。

今もTVに出ています。

司会「さあ今日も始まりました！生放送！ビックリ猫のドッキリ」

「ナーナー！」

「今日またどんなドッキリを見せてくれるのかな？猫ちゃん？」

「ゴザエモン」「ファー、、はいはい。なんかすればいいんでしょ？その前に今日のギャラについて

「なんだけどちゃんと税金取られない様に対策したの？？

「つてかギーかしてゆよこの国！猫から税金つて…ギー

「言つ事だよ、、ぶつぶつぶつ」

「司会」「あ、すいません、、あの今日のびっくりは、、」

「ゴザエモン」「はいはい…エリック…エリック…今やるから黙つてみてなよ…！」

「じゅじゅじゅじゅじゅ…アーデモニア…！」

「司会」「あ、またそれですか、、？」

「ゴザエモン」「はい、、一瞬で違うとこ行けますよ。入つて入つて」

「と、僕の部屋にゴザエモン、TVの方達がぞろぞろ入つてきました。生放送で僕の部屋が全国に流れています、、、

「ゴザエモン」「やあやあ、ノリタ！…今日は君をTVに紹介したくてみんなを連れてきたよ…！」

「ノリタは凄いんだぞ！…早寝の世界記録もつてるんだぞ…！」

「あノリタ寝てござへん わくわく

ノリタ「ゴザエモン、、寝ろって言われてすぐ寝れなによー子供の頃じゃ、な、グー、グー」

全国放送で僕は早寝の世界記録を更新しました。

ゴザエモン料理人編はこれにて終了です。ありがとうございました。

はい。どうもどうも俺スレオです。ノリタじゃないよー！

ノリタ君の日記にあるとおり自分、山でいろいろな出来事がありました。

今は帰つてますが、

まあ聞いてくださいよ。

俺ね、皆さん知つての通り、リストランテ骨川潰しました。

まあ親父の金でやらせてもらつた道楽みたいなものだつたし  
働いてくれてたみんなには悪い事したけど後悔はしないんだ。

潰れてから一週間後、俺は1人になりたくて山に出かけた。

まあ、シリアスな感じで書いてるけどさ、普通に遭難したんだよ。

一日目、生えてたキノコ食べたらさ。幻覚見ちゃったよ、へへ。

二日目、水を探しに彷徨つてたらいろんな人達に会えたよ。みんな  
なすがすがしい顔で

御機嫌よう！とか、こんにちわ！など声をかけてきやがる  
！！

こつちが遭難してゐるのに気軽なもんだ、へへ。

3日目、再度同じキノコで幻覚見る。キリンの首がクルクルつと力

ールしてお化け見たよ

4日目、UFOから宇宙人みたいなのが降りてきて

「大丈夫ですか！？よかつたら家まで送りますよ。」  
と、言われたけど断る。

新聞の勧誘なら断らなかつたけどね。

5日目、一度家に帰る。いや、腹減つたし、風呂にも入らなきゃだ  
からさ。

6日目、「ゴザエモンが来る。

「アツハ～～～！スレオ君なになに～～？君遭難してるの～～！  
？ダッサー～～！」

いや、みんなが心配してたから道具でここまで来たんだけ  
ど大丈夫そうだね！」

、  
、  
、  
、  
、  
、

7日目、誰も助けに来ない、このまま死んでしまつんだろうか、  
？

不安になつた俺はもう一度家に帰り、飯を食い、風呂に入る。  
書置きに、近くの山で遭難してます。助けてくださいと残し、  
再び山に、

8日目、いよいよ頭がおかしくなりそうだ。生きてるのが奇跡なく  
らいだ。

あまりに寂しいのでノリタに携帯で連絡。  
しばらく談笑を交わし電話を切る。

ああ、誰か俺を助けてくれ。

9日目、いや現在に至る。実はまだ遭難中だ。誰か俺を救つ

てくれ、

は！？俺の部屋に誰かが！？

くんでしょーーー！」

「スレオちひさんじ飯食べちやいなさいー！また山行

飯の時間が来たのでーーーまでで口記は終わります。  
へへへ、、みんなも山には旅をつかんだなーーー

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0853a/>

---

ゴザエーモン

2010年10月24日02時22分発行